



中国ろうきん友の会だより

第219号 2026年(令和8年)1月



防府地区ろうきん友の会ニュース

2025年12月号

2025年度親睦日帰り旅行を開催しました!!

会長 中野 威

防府地区ろうきん友の会は、2025年11月14日(金) 昨年に引き続き総会方針により、日帰りバス旅行を下松市笠戸島の「国民宿舎大城」方面で参加者 36名で行いました。

朝から秋晴れとなり、防府駅の集合時間予定より少し早めの出発となりました。オレンジ色のレノファ山口でラッピングされた大型バスに乗り、出発時に中野会長不在ではありましたが、古都副会長から友の会協力への感謝と会員拡大について、森川支店長より日頃のろうきん利用のお礼と、とことん定期Wを来年2月27日まで期間限定特別金利定期預金の説明と協力があり、続いて大田事務局長より旅程等の事務連絡がありました。



まず、カンロひかり工場に訪問し、プロジェクターによる工場紹介の説明を受け、カンロ飴の出来上がりから出荷までの工程や資料館を見学しました。



次に伊藤公資料館では、この地で生まれ幼少期を過ごした、初代内閣総理大臣・伊藤博文の遺品等を収蔵・展示していました。伊藤公記念公園では、鮮やかなもみじ・いちょうが紅葉し 11月22日から3日間もみじまつりが開催されるそうです。



懇親会場「国民宿舎大城」に移動し玄関前で記念写真を撮りました。名物笠戸ヒラメ料理を堪能し、宴たけなわの中、古都副会長によるユーモアなクイズ問題で場が盛り上がりました。寒さも忘れ瀬戸内海を一望し、ゆっくり入浴できて皆さん満足されていました。



会場を後にして、最後に道の駅ソレーネ周南で買い物をし、帰りのバスで来年またの参加を約束しました。事故もなく無事予定通り帰路に就くことができたことに対しドライバーさんに感謝し、また会員相互の親睦を一層深めることができた秋の旅行日和となりました。

備中地区ろうきん友の会報告

2025 年度活動

「少人数でも楽しいゴルフコンペ」

会長 門瀬 邦夫

備中地区ろうきん友の会が 2025 年 11 月 13 日（木）9 時半から、「第 16 回親睦ゴルフ大会」を高梁市松原町のパインツリーGC にて開催した。

開会式で門瀬会長が「グラウンドゴルフだけでなく、山のゴルフも実施しては?と自分が提案して始まったのが、もう 16 回目を迎えた」と感慨深げに挨拶された。

労金備中支店を代表して参加された藤田次長も「怪我がないようにラウンドを」と一言ご挨拶いただいて、事務局より競技の説明をした後、参加者の全員写真を撮った。

競技は、10 番ティーへ移動して始まった。男性 64 歳以下は白ティー、65 歳以上～74 歳以下はゴールドティー、75 歳以上は赤のティー、女性はピンクのティーでスタートしていった。今年は、参加者が一桁 9 人で、3 人ずつの 3 組で回ったが、それぞれの組が楽しく回れたようだった。

18 ホールを終えて、次々とコンパルूमに集まり、ソフトドリンクを飲み、成績発表と表彰式を行った。成績は以下の通り。

		グロス	ハンデ	ネット
優 勝	・・・ 門瀬 邦夫	・・・ 41-40=81	9.6	71.4
準 優 勝	・・・ 中村 敦	・・・ 42-45=87	12.0	75.0
3 位	・・・ 野田 澤博	・・・ 48-50=98	22.8	75.2
B B 賞	・・・ 安達 利延	・・・ 57-59=116	34.8	81.2
ドラコン	・・・ 14 番 — 門瀬 邦夫	9 番 — 正部 芳恵		
ニアピン	・・・ 12 番 — 水舟 将雄	16 番 — 門瀬 邦夫		
	2 番 — 真壁 雅樹	8 番 — 真壁 雅樹		

*かげの声

（地主さんの門瀬会長をはじめベテランさんが強い。昨年と同じメンバーに 1～3 位を占められた。ただ、私(真壁)も 2 つのニアピンとニアピンホールでのバーディが取れたのは次への励みになった。)

報告：事務局長 真壁 雅樹



全員写真



1組目の3人



2組目の3人



3組目の3人



左：準優勝 中村 敦さん
 中：優勝 門瀬 邦夫さん
 右：3 位 野田澤 博さん



岩国地区ろうきん友の会活動報告

『趣味の会「グラウンドゴルフ大会」』



2025年11月

会長 高村 勉

2025年11月13日（水）、玖珂総合公園
において、『趣味の会「グラウンドゴルフ大会」』
を開催しました。



昨年度は、雨天のため“中止”となりましたが、
当日は参加者の方々の“願い”もあり、無事曇り
空の中、16名の参加者により、およそ2時間プレイ
を実施しました。



開催にあたり、村岡次長の進行にて、
高村会長挨拶、ろうきん岩国支店藤井支店長
の挨拶、外園幹事の競技ルール説明後、
4グループに分かれて2ラウンド
（16ホール）の競技を実施しました。



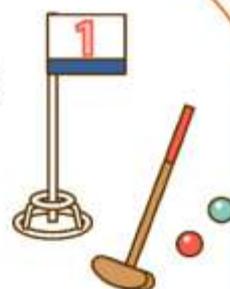
【参加者全員にて「競技ルール」を確認】



今回、初めて「グラウンドゴルフ」をされる方や久しぶりにされる方も多い中、今回もホールインワンが飛び出すなど、大会を盛り上げました。



特に、今回はチーム戦となるため、チーム内でコースの形状をアドバイスしたり、ミスショットを励ましたりと終始和気あいあいとした雰囲気の中、広いグラウンドにて気持ちの良い汗を流し、楽しく懇親を深めることができました。



今大会は賞品や参加賞のほか、高村会長から大島みかんと柿を賞品として提供されるなど、参加者からは非常に好評でした。



参加者全員で「はい、チーズ!!!」



次年度も、フレイル予防と健康増進のためにも、みなさん
で体を動かす機会を設けていきたいと思います。



下関地区ろうきん友の会 活動報告

2025-3

秋の旅行を満喫しました！

2025年11月17日（月）、山口市秋穂～防府市方面へ友の会親睦旅行を開催いたしました。会員37名が参加のもと、天候にも恵まれ楽しい秋の1日を過ごすことができました。

恒例行事の秋のバス旅、今年は養殖海老で名高い秋穂の海老のフルコースで海老の旨味を十分に堪能しました。又、防府市の毛利氏庭園や防府天満宮では、紅葉の秋に秋には少し早い時期でしたが、静かな秋が楽しめました。バス車内では森副会長のバスガイドによって皆さんが笑って楽しんでいただける時間を過ごすことができました。

<今回のバスルート>

宇部かま工場見学→山口市秋穂（あいお荘）→毛利氏庭園→防府天満宮





今回は定員より申込者が多い（参加出来なかった皆さん、ごめんなさい）ということで、人気のバスツアーになりました。

やはり、山口秋穂の車えびフルコース（フライ・塩焼き・刺身）が魅力だったのでしょうか。皆さん舌つづみを打って大満足の様でした。

きめ細かいお世話をいただいた下関支店の中川代理さん、温かい笑顔で和ませてくれた下関支店の浦さん、ありがとうございました。

次年度も、みなさんのご意見を伺いながら楽しい旅行を計画する予定です。今年は参加できなかった皆さんも、来年はぜひ参加ください！

なお、2月にはボウリング交流大会を予定していますの



小野田地区ろうきん友の会ニュース

NO. 3

2025年12月5日

会長 尾山 信義

2025年度「小野田地区ろうきん友の会旅行」を開催しました！

2025年11月17日(月)、川棚温泉お多福にて小野田地区ろうきん友の会旅行を開催しました。出席者は、28名(幹事含む)、とてもいい天気にも恵まれ、バスに乗って旅行に出かけました。

山陽小野田市役所、山陽総合事務所にて参加者を乗せたバスは、途中の道の駅にて下車し、買い物を楽しみました。そして、目的地へ到着後、参加者は温泉に入ったり、周辺散策など行ったりし、お昼からは豪華な昼食を楽しみました。昼食では、事務局が用意した空じなしの福引大会！お米10^{キロ}や、山陽小野田市特産品の寝太郎かぼちゃ、キノコ詰め合わせなど当選し、参加者はとても楽しんでおられました。

帰りのバスの中でも、思い思いに盛り上がり、来年もまた来たいと口々にされながら帰宅の途に着きました。



集合写真をパチリ📷



道の駅 菊川



車中も盛り上がり



尾山会長あいさつ



中嶋事務局長乾杯！！



友の会役員



昼食会 福引大会



(記 事務局長 中嶋光雄)

尾道地区ろうきん友の会 報告

～趣味の会 呼吸法&健康体操～

会長 清水 和隆

はじめに

11月11日午前10時から支店会議室2階で開催し、今回初めて参加される方を含め13名の参加がありました。会場には笑顔と笑い声が溢れてあっという間の楽しい1時間半が過ぎました。お互いに親しみ合い、身も心も軽くなって喜んで帰っていただけたら有難いことはありません。

また、今回の取り組みを健康増進に役立ていただき、会員が元気に生活できて「友の会」の絆が一層深まることを願っています。

ここでは取り組んだ内容を簡単に紹介します。

まず初めに、参加者の緊張を取り除き、心合わせするために「あくび呼吸法、背伸び深呼吸法」という二つの呼吸法を実践し、参加者の緊張をほぐしました。

次に、準備運動として呼吸体操（呼吸筋ストレッチ体操）を行うことで、腰を回転させて全身の血行を良くし、胸周りを柔軟にしました。



お昼の時間には、休憩をはさみ、おしゃべりタイムを設けました。参加者同士、話に花が咲いていました。また、先ほどのバランス体操でうまくできなかった参加者は、バランスをとる練習を熱心にされていました。

お昼休憩後からは初めに、基礎的な胸式、鎖骨呼吸と呼ばれる呼吸法の練習を行い、その後肝炎呼吸法、浄化呼吸法と呼ばれるより深い呼吸法を実践しました。

基礎的な呼吸法の練習を行った後は、気力充実呼吸法と呼ばれる、より実践的な呼吸法の練習を行いました。この呼吸法では、心配事を抱えたり、元気が出ないとき頭で頑張ろうと決意しても気持ちの切り替えが難しいときに、呼吸を変えることでやる気を引き出す呼吸法です。参加者の方の多くがこの呼吸法での効果を実感されている様子でした。

最後に全員が輪になって手をつないで行う、笑いヨガを行いました。「ワッハッハッ、ハッハッハッ」と最初はおかしくない中で笑い声を出し続けると途中から本当におかしくなり腹の底から声を出して笑い焦げるぐらい大いに盛り上がりました。



記録 ヨガ同好会世話役
幹事 延廣 輝基

尾道地区ろうきん友の会報告

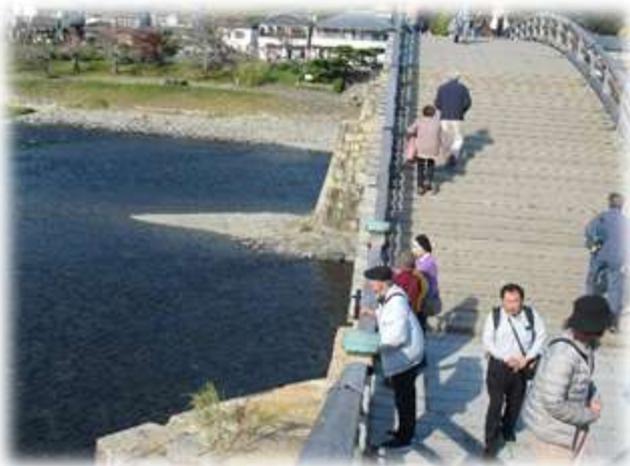
日帰り旅行を開催しました

会長 清水 和隆

2025年11月17日（水）、日帰り旅行を開催しました。今年は30名の参加となり日本三名橋の一つである錦帯橋の美しい景観を楽しむことができました。当日は天候にも恵まれ、岩国の史跡を散策する方やロープウェイに乗り岩国城へ上がったり、遊覧船に乗ったり、皆さん楽しい時間を過ごしました。

昼食時には、今回初めて参加される方も含め終始和やかな雰囲気会で会話が弾み、参加者同士の交流を深めることもできました。また、昼食後は温泉を利用される方もおり、出発まで各自ゆったりと過ごすことができました。

帰路のバス移動中には、来年の旅行先を話し合ったり、次回に向けて皆さん楽しみにしておられる様子でした。途中お土産物店で家族等への買い物もでき、みなさん無事に帰路に着かれました。



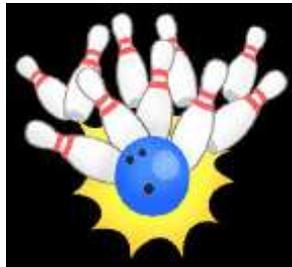
岡山西地区ろうきん友の会だより

第4回ボウリング交流会

会長 片山 英雄

11月19日(水)、当日は腕に自信のあった?会員15人と岡山西支店から若手の尾銭代理が参加し、岡山フェアレーンにおいて2ゲーム合計・女性は1ゲーム10ポイントのハンデキャップでいざスタート!!

片山会長の始球式 見事ストライク??



今日もガターでガタガタ!!



フォロースルーの指はこう



尾銭代理の豪快ホーム



キッチリ「とことん定期W」PR



玉櫛副会長の剛速球 結果は!!!



表彰式と玉櫛副会長の閉会挨拶



成績発表

優勝	片山会長
準優勝	陶山さん
3位	高塚さん
5位	小野田さん
7位	野上さん
10位	武南さん
BB賞	山下さん
支店長賞	近藤さん

会報 くらしき



倉敷地区ろうきん友の会

2025. 12. 10 No. 25

倉敷地区ろうきん友の会 役員会を開催



12月4日12時から支店長と友の会担当職員を含め9名が参加して昼食会を兼ねた役員会を開催しました。

冒頭、会長から計画した各種行事をつつがなく開催できたことへの御礼と会員拡大にご尽力いただいた金庫職員への感謝の挨拶があり、一年間の取り組み報告と新年度の取り組み課題等への意見交換を行い、お店自慢のお昼定食をいただきながら有意義な役員会となりました。

【友の会カラオケ大会を開催】(写真下)

2025年度最後の行事として12月9日14時から倉敷駅近くのカラオケスナックにご無理をお願いし「友の会カラオケ大会」を開催しました。歌手10名と応援団2名が参加、エントリーした歌2曲を披露し、残った時間で応援参加者を含め追加の歌(十八番)を披露してもらい楽しいひと時を過ごすことができました。

支店長にもお忙しい中、

挨拶にかけつけていただきました。



第9回グランドゴルフ大会 早島町・矢尾グランドゴルフ場



恒例となりました第9回グラウンド・ゴルフ大会を11月13日に早島町の「矢尾グラウンド・ゴルフ場」で開催しました。

好天に恵まれた会場で、会員及び金庫職員の13名が参加し楽しいグラウンド・ゴルフ大会を開催することができました。

10時集合で開会式を行い、桐山会長の挨拶の後、今回のルールや注意事項等を犬飼事務局長が説明。4チームに分かれ、8ホール3ラウンド24ホールの熱戦をスタートしました。

2ゲーム終了後、準備したお茶で水分補給の休憩をとり3ゲーム目をスタートしましたが、予定した12時前には試合が終了。友の会で準備した参加者全員への賞品とホールインワン賞、金庫からの参加賞、そしてチョコッと美味しいお弁当をもらって散会しました。

熱戦の結果は

- 優勝 犬飼 修さん (23-17-21=61)
- 準優勝 赤木 弘治さん (24-22-18=64)
- 第3位 上田 好都さん (23-26-16=65)
- 第4位 黒江 秀子さん (23-24-19=66)
- 第5位 桐山 正晴さん (22-26-19=67)

今年度は参加者全員にもれなく賞品を準備し、ホールインワン賞として準備した缶ビールの残りは特別賞として入賞者に配布しました。

鳥取地区ろうきん友の会 2025年ボウリング大会開催報告

会長 山田 敏明

2025年12月5日(金)、鳥取地区ろうきん友の会ボウリング大会を鳥取スターボウルで開催しました。

ボウリングは、鳥取地区ろうきん友の会では昨年度から始めたイベントで、今回で2回目でした。参加者の募集は、日帰りバス旅行案内と同時に、グラウンドゴルフ大会とボウリング大会の開催案内を行いました。野坂副会長中心に女性幹事が賞品準備などご協力いただき開催に至りました。



木曾副会長から「今年度最後のイベントですが、多くの方に集まっていただきました。6月の総会から始まり、ゴルフ大会、日帰りバス旅行、グラウンドゴルフ大会、ボウリング大会と企画し、楽しんでいただけたことと思います。ろうきん友の会の活動は中国労働金庫の利用配当金に頼っています。多くの会員の皆様の預金、融資のご利用が原資となります。会員の皆様には、お友達を誘っていただき会員拡大をお願い致します。本日は40名近くのご参加をいただきました。今後も新しい取組みを考えながら多くの会員の皆様にご

参加いただけるイベントを考えていきます。今日の大会もたくさんの賞品を準備しています。怪我のないよう楽しんでください。」と挨拶があり、続いてろうきん鳥取支店磯江支店長からも激励の挨拶と始球式をしていただきました。



参加者は37人となりました。内訳は女性17人、男性20人。女性には15ポイントのハンディキャップをつけました。練習タイムがありましたが、1年ぶりに持ったボールが重たいこと。これは明日には腕や肩が痛くなるだろうと覚悟して臨みました。

思わぬストライクを出しても次の投球が1投目、2投目ともに外れガター。

「真っ直ぐいかながなあ?」「やったー!ストライク!」

隣のレーンでは投球後滑って転ぶ人あり、ストライクやスペアが出る度に歓声が上がってました。



結果は2ゲームトータル289ピンで2年連続優勝の大原勇さんでした。昨年3位の野坂副会長が277ピンで準優勝、小泉俊一さんが第3位でした。



表彰式では順位賞の発表を楽しみに待ちました。参加賞は人気の「もう言葉にできない美味しいパン」と「マクドナルドハンバーガー」を持ち帰っていただき終了しました。

今年のイベントはこれで終了となりました。
ご協力いただきました、参加者、幹事の皆さん今年も大変ありがとうございました。



始球式で6本という中途半端な結果をお詫びする「磯江支店長」



第2投目! スペアお見事!!



自信の一投! 結果は 如何に?!



時節柄、クリスマスツリーが迎えてくれました。



スタートを待つ、歴戦の選手たち

今年は猛暑を避け 秋以降に行事開催

GG大会・日帰りバス旅行そして地蔵巡り！

会長 中島ちから

米子地区友の会は、6月に開催した年度総会直後のブルーベリー狩りを楽しんだ後、しばらく「避暑眠」に入り活動休止。それでもまだ暑さの残る10月に目を覚まし、年内予定行事を実施、会員・家族、関係者との交流を図りました。

その第1は、恒例「米子地区グラウンドゴルフ交流大会」、第2弾「日帰りバス旅行」そして「米子加茂川周辺地蔵巡り」。以下、ご紹介し報告とします。

【米子地区グラウンドゴルフ交流大会】



(雄大な日本海？をバックにハイ・チーズ)

10月9日午前9時、我が友の会のホームグラウンドとなりました秀峰大山の麓の伯耆町運動公園グラウンドゴルフ場に、県西部各地より50名の参加者一同集結。今年で18回目となり、なじみの顔や新顔(外国の方も)といつもの大会風景となりました。

競技は、2コース個人戦のみ、豪華景品獲得を目指し熾烈な争い(?)が繰り広げられ、今年も無事終了。

会員以外の方には、参加賞に「友の会お誘い」のメッセージ

を付けてお持ち帰りいただきました。

ちなみに、今年のメイン賞品は「米」。地元幹事の方に破格で提供いただき、優勝始め各賞として提供、喜んでいただきました。



(優勝賞品「米」を抱えて笑顔の神庭さん)

【日帰りバス旅行】

今年3月、倉吉市に開館した「鳥取県立美術館」。当会館オープンに当たっては3億円もする段ボールのような箱「ブリロ・ボックス」を購入し、大きな議論を巻き起こした事で有名になりました。

県民なら一度は見ておこうと、友の会では今年のバス小旅行を、美術館をキーワードに、近いが故に意外と知らない「県立美術館と倉吉探訪の旅」としました。



(手前が3億円のブリロ、奥がモリロ 判りますか?)

旅行日は11月12日(水)。29名の老若?男女が大型バスで一路県中部の倉吉へ。

最初の見学地は、日本最大級の中国庭園「燕趙園」で中国雑技団の妙技を堪能(撮影禁止)、続いて県立美術館へ。話題の「ブリロとモリロの箱」と対面。「ふーん、これが3億円?」小生には価値不明。それでも企画展の「花鳥画」をじっくり堪能、時間に追われ慌ててバス乗車の有様でした。

お待ちかねの昼食は、倉吉で有名な「東伯牛餅しゃぶ」で満腹。腹を擦りさすり、谷口ジロー原作の漫画「遙かな街へ」の映画化ロケ地・白壁土蔵群を散策しました。倉吉って意外と面白い!

今回の旅も好天に恵まれ、「晴れ男」の中島会長の神力に感謝し帰路につきました。



(この門の先は中国か?手前はもちろんジャパンです)

【米子加茂川周辺地蔵巡り】

友の会の年1度の屋外研修会は、これまで城下町米子の「町家巡り」「城山散策」など実施してきました。今年は、城下米子には2000ものお地蔵さんがあるとされ、そのうち市内を流れる加茂川沿いの21の地蔵さんを巡る「加茂川周辺地蔵巡り」を実施しました。



(お地蔵様の説明に聞き入ってます)

実施日の晩秋11月27日、17名の参加者は完全防寒の様相でいざ出発。でしたが、巡るお地蔵さまの御利益かお陰か、天候にも恵まれ身体はぽかぽか。城下町案内人の本村さん(労金OB)の説明に耳を傾けながら「あげか・そげか!」と元気に巡りました。

米子のお地蔵さんには歴史的言われが有るようで、「あの世の御利益と現世の御利益」が有り、「開運」「健康」祈願等の他に、以外にも「空き巣除け」「若返り」祈願等のお地蔵さんも鎮座されていました。

行き先々のお地蔵さんは、近所の方々(自治会)の信仰も厚く掃除・お供えも行き届き大切に守られ、巡行途中「札打ち」でお参りされる住人に出会うなど、今も地蔵信仰と生活者の混ざり合う米子独自の風情を体感する一日となりました。

よなごの町、歩けばまだまだ面白い!!



(遠く米子城跡を望む 矢印は城山です)



岩国地区ろうきん友の会活動報告 『趣味の会「寄せ植え教室」』



2025年12月

会長 高村 勉

2025年12月3日（水）、40名の会員参加のもと、『趣味の会「寄せ植え教室」』をろうきん岩国支店の2階会議室にて開催しました。

今回の「寄せ植え教室」はリピーターの方が多く、毎年多くの友の会組合員の方にご参加いただいております。

今年度も30名を超える参加者の方々に参加連絡をいただき、2グループ（10時／11時）に分けて開催しました。



高村会長挨拶、ろうきん岩国支店藤井支店長の挨拶の後、今年度も、「有限会社くにきよ園芸 様」にご協力いただき、スタッフとしてお越しいただきました。



スタッフの方のアドバイスを受けながら、参加者のみなさんがそれぞれ想いの詰まった「寄せ植え」を作りました。限られた時間内での制作となりましたが、「花の色」「植える位置」など、それぞれの個性を反映した作品ができました。参加者からは、「来年も参加したい」との声をいただくなど、大変喜んでいただきました。



今年の「クリスマス」「お正月」は、作成した「寄せ植え」があることで、ちょっと豪華な気分でごせそうですね。



次年度も、みなさんに喜んでいただけるような取組みを検討していきたいと思います。



広島地区ろうきん友の会活動報告



第3回役員会を開催しました！

第2回役員会を2025年12月4日（木）中国労金本店営業部2F『LC 応接室』で開催しました。

井原会長の挨拶の後、津田事務局長より活動報告を受け、続いて近藤部長から「とことん定期Wの推進」についてお話しいただきました。最後に事務局より「行事の周知方法の変更」の提案を受け協議を行いました。

最後にワークピアに移動して忘年会を開催。来年に向けての英気を養いました。

《活動報告》

- ☆ 9/24 全農林退職者会に津田事務局長が参加しました。
- ☆ 10/25 秋のバスツアーを実施。43名の参加。無事に終了しました。
- ☆ 12/2 ろうきん推進幹事会で井原会長が「推進幹事」に選出されました。

《協議事項1》「とことん定期Wの推進について」

近藤部長よりコロナ終息後に経済活動が活性化しインフレ懸念が高まっている事、長年続いたマイナス金利が解除され物価目標の達成見通しと相まって金融政策を正常化（利上げ）する動きなどの状況説明を受けました。

このような状況に対応して「中国労働金庫」は12月より「特別金利定期預金・とことん定期W」の販売を開始。その推進の協力要請が行われました。

この定期は「友の会会員」と「そのご家族」からの「新規預入れ」が対象となっており役員会として「友の会会員」に広くお知らせしていくことを確認しました。

また、「友の会会員」の増加を図るため、本店営業部渉外係との連携や中国ろうきん出資会員（労働組合）との「意見交換」の重要性を確認しました。

最後に「生涯定期預金・彩り」や「相続専用定期預金・プレミアム定期・ゴールド」などの説明も受けました。

《協議事項 2》「行事の周知方法の変更」について

事務局より昨年より印刷代・郵送代・封筒代等の諸経費の高騰が継続しており次第に予算の圧迫が想定され、友の会の主要行事である「総会とバスツアー(年2回)」の内容の維持・充実を図りながら諸経費高騰に対応するには「経費」の一部を削減する必要があると説明がされました。

そのうえで事務局より「これまで年2回、会員へ行事案内を郵送」していた周知を「春の全員郵送の際、秋のバスツアーの案内送付の可否を会員から申出していただく」方法への変更が提案されました。

役員からは概ね了承の声があがりましたが、混乱も予想されることから次回役員会までに詳細を詰めることにしました。

現行 年2回(春・秋) 全員郵送
【提案】 1回目(春)→全員郵送→2回目(秋)の郵送希望の申出
→2回目(秋)は希望者のみ郵送



議論を行う役員の方々

東広島竹原地区ろうきん友の会

波瀾万丈の 2025 “熊” 年を締め括る 2025 年度第 5 回役員会報告

会長 岩本 喜寿

1 月のトランプ政権の発足後、その関税政策は世界に衝撃を与えました。異常に高温で長い夏は、もはやささやかな願望となった「日本の四季」にとどめを刺したようです。世紀末のような特殊詐欺、SNS 型詐欺の跳梁跋扈（ちょうりょうばっこ）、今年の漢字となった「熊」は、異常気象に加え、人間の社会のありようを深く考えさせる問題でした。

東広島竹原地区友の会は、12 月 12 日（金）そんな波瀾万丈の 2025 年を締め括る今年度第 5 回の役員会を開催しました。

先ず初めに、(1) 前回役員会（10 月 23 日）以降の行事等、(2) 感染症等の状況 ① 新型コロナの感染状況、② 伝染性紅斑警報、③ インフルエンザ警報、(3) 2025 年度研修会の詳細について報告しました。

次に審議事項に入り、(1) 第 3 回クリーンボランティア（竹原市市場海水浴場）の評価と課題、(2) 日帰り旅行（柳井市・笠戸島）の評価と課題、(3) 第 4 回パークゴルフの開催について、(4) 2026 年度の「日帰り旅行」候補のリストアップについて、(5) 2026 年度の「社会見学」候補のリストアップについて、(6) 次回（26 年 2 月）役員会日程について、全員異議なく承認しました。また、審議事項 (7) その他について、行事参加者一人当たり 100 円を社会貢献に拠出する取組みは、26 年 1 月の研修会、同 3 月のパークゴルフの参加者数を待たないと金額は確定できないが、2 月の今年度最後の役員会で拠出先について決定することを確認しました、

取り巻く環境が厳しくても、私たちは私たちなりに真摯に対応する必要があります。今年度の反省の上に立って、2026 年度を展望します。次回第 6 回役員会は今年度最後の役員会ですが、当地区友の会の 2026 年度（翌年度）を準備する重要な役員会です。次回は、6 月の通常総会に上程する第 4 号議案「2026 年度活動方針（案）」を審議するとともに、第 1 号議案「2025 年度活動報告」、第 2 号議案「2025 年度決算報告」、第 5 号議案「2026 年度予算案」の各原案（年度途中を含め）を予備審議し、総会議案が 4 月役員会に与える過重負担の軽減を図ります。



萩地区ろうきん友の会2025年度第5回役員会を開催

会長 西村 正夫

2025年12月11日(木)、萩支店会議室において今年度第5回目の役員会を開催しました。今回は、次の5項目を議題としました。

- ① 2025年度活動全体の振り返り
- ② 総会の開催変更など課題改善事項
- ③ 日帰り旅行の検証及び次年度計画
- ④ グラウンド・ゴルフ大会の意見交換
- ⑤ 役員の退任に伴う補充新役員の人選

検討内容及び決定事項等は、次の通り

- ① 年間計画は予定どおりの実施が出来、次年度も継続して計画を実施する。
- ② 開催方法等の変更成果を継続し会員の参加増に努める。
- ③ 日帰り旅行は、会員からも好評につき次年度も計画実施することとする。
- ④ グラウンド・ゴルフは高齢者から幅広い支持を得ていることから継続実施とする。
ただ、コースは段差のある棚田コースを変更し展望コースとする。
- ⑤ 役員の退任に伴う補充役員を検討。

役員会終了後、引き続き親睦会（忘年会）を行い和やかな役員交流会となりました。

(事務局長 大野 博文 記)





2025年12月
会長 山本 務

秋の親睦旅行「新 鶴姫伝説」の観劇 (NO. 1)

2025年12月3日(水)当日は少し肌寒く感じられるなかで69人の参加を得て、愛媛県東温市の「坊ちゃん劇場」のミュージカル「新 鶴姫伝説」を観賞しました。



当初は「神楽」観賞を予定していましたが、会場の人数制限もあり止む無く断念し今回の親睦旅行となりました。



今回の「ミュージカル観賞」は初めての試みであり、果たして会員の関心や興味がどれほどなのか全く予想できない、不安な状況を抱えながらの旅行の案内でした。

しかし、参加希望者が80名を超え関心度の高さをもつての実施となりました。また片方では「ミュージカル」とはどういったものなのかと言った不安と期待を持ちながら当日を迎えました。

今回の「新 鶴姫伝説」の主人公「鶴姫」は愛しい人との悲しい別れと厳しい戦況のなかでの苦悩……。「刃を交えるよりも他にできることがあるのではないか……。」といった場面は感動的でした。

戦いに挑む道を選ぶのか、多くの仲間の死や犠牲者を出すのか。そして、勝利への確信は持てるのか、戦いをいつまでも続けるのか。など様々な葛藤を見事に歌と演技で表現され、また場面、場面では時折拍手も湧くなど演技力の高さでは胸を熱くさせ、こみあげるものを感じました。



主な出演者

いつの時代でも「争い事」はあるものですが、特に「集団」のリーダーが果たす役割や状況に応じた決断力と関係者への信頼感などが求められることをあらためて教えられました。



鶴姫役 (山崎さん)

また、主演の鶴姫役の山崎玲奈さんは、第44回ホリプロタレントキャラバンでグランプリを獲得。愛媛県出身の18歳で今後の益々の活躍が期待されている俳優です。



2025年12月
会長 山本 務

秋の親睦旅行「新 鶴姫伝説」の観劇 (NO. 2)



最後の名場面

「ミュージカル」には比較的縁遠いものと認識していましたが、映画やテレビとは違う「生」の迫力に圧倒させられました。また近場でこうした劇場があることすらも知りませんでした。今後機会があれば「坊ちゃん劇場」を観賞してみたいと思いました。



あらすじ

物語は今から約 440 年前の戦国時代。
主人公の鶴姫は、しまなみ海道の大三島に鎮座する

日本総鎮守大山祇神社大宮司・大祝安用の娘。
幼いときに龍神から託された〈使命〉を胸に秘めて育つ。
しかし、世は天下争乱の時代。

周防（現在の山口県）の大内氏が瀬戸内海制覇を狙い、
大三島にもその脅威が迫る。
三島水軍を率いた鶴姫の次兄・安房は奮闘するも討死。
鶴姫は平和を願いつつも、大きな決断を迫られる。

「戦の勝敗より、もっと大事なものがあるはず」

そんな鶴姫を支えるのは、鶴姫を心から愛し、
命を捧げる若き海将・クロタカ。

そして、海を越えた同志として共に戦う塩飽水軍の武者・ウミワシ。
姫の心を深く理解し、力になろうとする幼馴染のカモメ。
恋と友情と一族の運命が交錯する中、鶴姫が取った決断は……!?

多くの人々に愛されてきた名作が、今、新演出で幕を開ける。

(次号に続く)



2025年12月
会長 山本 務

秋の親睦旅行「新 鶴姫伝説」の観劇 (NO.3)

坊ちゃん劇場でのミュージカル「新 鶴姫伝説」を堪能したのち、場内の食事会場（利楽）に移動。

開宴に先立ち会長，支店長の挨拶，乾杯と続き，賑やかに食事をとりました。どこのテーブルでもミュージカルの話で盛り上がり，時間が経つのを忘れるぐらい盛会でした。こうした合間に西日本最大級の野天風呂（見奈良天然温泉）も楽しみました。



「坊ちゃん劇場」と「利楽」に別れを告げ，来島海峡SAでのお土産を買い帰路につきました。

また，各種行事ではその都度「アンケート」を参加者お願いしています。楽しんでいただけたのか，改善すべき点はあったのか等の感想や意見を求め，次の企画や計画の参考にさせていただいています。



今回の文化的観賞の親睦旅行は初めての試みでしたが，参加者からは大好評を得ました。これまでの「観光地」「ご馳走」「温泉」を楽しむ親睦旅行も大事にしながら，今回のような計画についても検討するよい機会となりました。

今年度残された「研修計画」や「お楽しみクイズ」などの実施に向け，役員の「こころ合わせ」をしながら準備を進めていきます。



2025年度 新規加入申込書件数

2025年12月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (10)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	99	松江	22	岡山	31	広島	55	山口	68
鳥取県 中部	51	隠岐	3	岡山東	24	広島南	0	柳井	17
米子	72	安来	52	備前	12	三次	43	岩国	37
		出雲	30	玉野	53	庄原	19	下松	55
		大田	11	岡山西	34	広島東	73	光	13
		浜田	42	倉敷	124	大竹	33	徳山	94
		江津	8	津山	68	呉	82	防府	68
		益田	31	備中	21	三原	33	宇部	90
		雲南	30	児島	9	因島	30	美祢	32
				水島	44	尾道	47	小野田	76
						福山	100	下関	41
						府中	89	長門	3
						広島西	28	萩	30
						東広島竹原	255		
						鋼管町支店	19		
県合計	222	県合計	229	県合計	420	県合計	906	県合計	624
							50地区 総合計		2,401

2025年度 友の会だより投稿件数

2025年12月31日現在

鳥取県 (3)		島根県 (9)		岡山県 (11)		広島県 (15)		山口県 (13)	
鳥取	5	松江	9	岡山		広島	8	山口	1
鳥取県 中部		隠岐	3	岡山東		広島南	2	柳井	2
米子	2	安来	3	備前	2	三次		岩国	3
		出雲	3	玉野	6	庄原	1	下松	6
		大田	4	岡山西	2	広島東		光	3
		浜田	4	倉敷	4	大竹		徳山	1
		江津	4	津山	2	呉	1	防府	4
		益田	3	備中	3	三原	4	宇部	1
		雲南	2	児島		因島	4	美祢	1
				水島		尾道	5	小野田	3
						福山	2	下関	3
						府中	2	長門	1
						広島西	2	萩	5
						東広島竹原	9		
						鋼管町	1		
県合計	7	県合計	35	県合計	19	県合計	41	県合計	34
							50地区 総合計		136

事務局からのお願い

1. 役員が交代された場合は、「友の会だより」の送付先（各地区の三役の方）を変更いたしますので、役員名簿をご提出いただき、「友の会だより」の送付方法をお知らせください。
2. 「地区ろうきん友の会」の総会の日程が決まりましたら、ご一報ください。
「中国ろうきん友の会」会長からのお祝いメッセージをお送りいたします。
3. 総会終了後、総会議案書を事務局に送付ください。
4. 友の会だよりを、各地区の活動の参考にしてください。
今後ともイベント等がございましたら、情報提供をお願いいたします。
友の会だより投稿費は記事1件につき5,000円（上限4件20,000円まで）です。
各地区の最新活動情報などを公開しています。

友の会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！



「活動報告⇒月次活動報告まとめ」からアクセスしてください。

お持ちのスマートフォンからもご覧いただけます。



友の会のホームページアドレス <https://rokin-tomonokai.jp>



★ 発行 ★

中国ろうきん友の会

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町1-17 ワークピア広島5F

TEL：082-261-6420 FAX：082-261-0461

Mail：c.rokin-tomonokai@coda.ocn.ne.jp